

研究課題名	家族形態による脳梗塞発症後の転帰
研究期間	実施許可日 ～ 2028年 3月 31日
研究の対象	2017年1月～2023年12月の間に脳神経センター大田記念病院で脳梗塞の治療を受けられた方
研究の目的・方法	研究目的：脳梗塞入院患者の家族形態とその後の脳卒中の再発の実態を明らかにすることです 研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータを使用して、家族形態と再発率の関連を調べます。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、病歴、血液検査結果、画像検査結果等 試料：なし 試料・情報の管理責任者：広島大学大学院医系科学研究科 疫学・疾病制御学 教授 福間真悟
利用または提供を開始する予定日	2025年2月21日（実施許可日）以降
個人情報の保護	主研究機関において情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。個人と連結させるための対応表は、主研究機関の研究責任者が厳重に管理します。
外部への試料・情報の提供	収集した情報は特定の関係者のみアクセス可能なクラウド（Microsoft Teams）で共有します。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科 疫学・疾病制御学 教授 福間真悟 研究代表者 脳神経センター大田記念病院 福山脳神経医学研究所 研究員 佐藤京子
その他	なし
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象といたしませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書

類を閲覧することができますので、お申し出ください。

広島大学大学院医系科学研究科 疫学・疾病制御学 教授 福間真
悟

〒734-8553 広島県広島市南区霞 1-2-3

電話番号：082-257-5162